

# 全専各連

ホームページから広報（PDF版）がダウンロードできます

No.178 2018年7月6日

発行：全国専修学校各種学校総連合会

発行人：福田 益和

編集人：菊田 薫

〒102-0073

東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館11階

Tel:03(3230)4814 Fax:03(3230)2688



職業教育の日

## 新会長に福田益和先生就任

### 第67回定例総会・第127回理事会を開催



就任あいさつを述べる  
福田益和  
新会長

6月20日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全専各連第67回定例総会・第127回理事会が開催された。出席者は委任状を含めて143名。鳥居高之総務委員の司会により開会。吉田松雄副会長の開式の言葉に続き、小林光俊会長があいさつを述べた。次に、来賓として山谷えり子参議院議員があいさつを述べた後、公務により退席。続いて文部科学省廣野宏正専修学校教育振興室長からあいさつを兼ねて「平成30年度専修学校関係予算」「高等教育段階の負担軽減方策について」等配布資料に沿って行政報告が行われた。文科省退席の後、議長団には、常任理事会の推薦候補者である河原成紀理事を議長、前鼻英蔵理事を副議長に選出。議長が会議の有効な成立を確認した後、議事録署名人に長谷川雅敏常任理事と尾上一昭常任理事を選任し、提出議案の審議に入った。

【第1号議案 平成29年度事業報告（審議事項）】

事務局から会議開催状況、委員会活動等について報告。

【第2号議案 平成29年度決算報告ならびに監査報告（審議事項）】

八文字典昭常任理事・財務委員長が配布資料に基づき、収支計算書の各科目の詳細、貸借対照表、正味財産増減計

算書、財産目録等について説明。続いて戸早秀暢監事が全て適正との監査報告を行った。

第1号議案、第2号議案は一括で審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

小憩後、議事を再開した。

【第3号議案 平成30年度事業計画案（審議事項）】

関口正雄常任理事・総務委員長が運動方針、重点目標について、事務局から会議の開催、各委員会活動方針、広報活動の一層の推進等について説明。

【第4号議案 平成30年度収支予算案（審議事項）】

八文字常任理事・財務委員長が配布資料に基づき、各科目の詳細について説明。

【第5号議案 平成30年度第1次補正予算案（審議事項）】

八文字常任理事・財務委員長が配布資料に基づき、平成



来賓あいさつを述べる  
山谷えり子  
参議院議員



来賓あいさつを述べる  
赤池誠章  
参議院議員・  
自民党文部  
科学部会長

29年度の決算額確定を受けた、補正後の予算額について説明した。第3号議案、第4号議案、第5号議案は一括で審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

【第6号議案 会則及び会則施行細則の一部改正（審議事項）】

平成31年4月に改編される課程別設置者別部会の名称変更等にかかる会則及び会則施行細則の一部改正について審議され、特に異議はなく、出席者全員これを拍手承認した。

【第7号議案 役員改選（審議事項）】

最初に、事務局から会則及び会則施行細則に従い、会長、監事の選任手続について、戸早秀暢選挙管理委員から選挙公報の審査結果について説明。続いて、立候補された会長候補者（大阪府：福田益和先生＜推薦人9都道府県・10名＞）について報告した。その後、各ブロックより選出された選考委員（北海道：吉田松雄、東北：江島清彦、北関東信越：八文字典昭、南関東：岡本比呂志、山崎彰、中部：長谷川雅敏、近畿：丸山博久、中国：坪内浩一、四国：尾上一昭、九州：呉屋良昭※敬称略）10名と正議長長の11名で選考委員会を組織、総会の審議を休止して、別室にて選考を行った。

## 自民党専修学校等振興議連総会

5月29日、東京都・自民党本部において、自由民主党専修学校等振興議員連盟総会（以下、議連総会）が開催された。出席者は議員本人及び代理を含め59名。全専各連からは役員等12名が陪席。

司会及び進行は赤池誠章自民党文部科学部会長・議連事務局次長によって行われ、冒頭に塩谷立議連会長が人生100年時代において人づくり革命や社会人の学び直しに果たす専修学校の役割に対し期待を表明するとともに、専門職大学の来年度の開学に向けた審査が進む中、職業教育振興に対する決意をあらためて述べた。

続いて文部科学省を代表して丹羽秀樹副大臣・議連事務局次長が、現在省内に専門家会議を設置し検討している高等教育の無償化について言及した。

議事に入ると小林光俊会長（当時）が団体を代表して、当日配布した要望書をもとに、①専修学校における職業教育の機会を保障する経済的支援の実現②専修学校教育を通じた学び直し機会の拡充を団体要望、として訴えた。

これを受け、文部科学省の伯井美德文部科学戦略官が高等教育段階における負担軽減策の検討状況について説明し、昨年12月8日閣議決定の新しい経済政策パッケージに基づいて議論されている、授業料減免及び給付型奨学金拡充の具体化の論点を報告した。続いて常盤豊生涯学習政策局長が資料に基づき平成30年度専修学校関係予算事業の説明とリカレント教育を推進する「専門学校による社会人向

選考委員会の決定を受け総会審議を再開し、吉田選考委員長が福田先生を会長候補者として総会に推薦、出席者全員拍手により、満場一致で福田先生の会長就任を承認した。

また、監事の選任については、坂本歩先生、戸早秀暢先生、荒川栄一先生を常任理事会が推薦する候補者として議長が提案し、全会一致で承認された。

続いて、福田新会長から会長就任あいさつが述べられた。また、小林前会長の全専各連顧問就任について提案され、理事会にて全会一致で推薦、承認された。続いて、来賓の赤池誠章参議院議員からあいさつが行われた。最後に小林顧問・前会長から退任のあいさつが述べられた。全専各連からこれまでの謝意を込めて、浅井洋子代議員が出席者を代表して花束を贈呈した。また、報告事項として、浦山哲郎理事・組織委員長から役員就任年齢規定に関する組織委員会での議論の経緯について説明が行われた。以上により、議長が全ての議事の終了を確認し、岡本比呂志副会長が閉会の言葉を述べ、総会を終了した。

総会終了後、懇親会が開催され、盛会のうちに全日程を終了した。

## 経済的支援等盛り込んだ決議採択

けプログラム（仮称）」についての報告を行った。

その後は質疑応答に移り、司会の赤池自民党文部科学部会長・議連事務局次長から、実質的な経済負担がより大きい私立専門学校へのしっかりとした加算を強く求める発言がなされると、その他の出席議員からも、実践教育が与える財政へのプラスのインパクトを根拠に国私間格差の抜本的是正の必要性を訴える声があがった。小林全専各連会長も、これらの意見を踏まえ、一億総活躍社会の実現のためにも経済的に厳しい学生が多い専門学校生への国の支援をあらためて要望した。

最後に、出席者に配布された「専修学校等の振興に関する決議（案）」が議連の名において採択され議連総会を終了した。



議連総会で開会あいさつを述べる塩谷立議連会長（中央）

## 心よりお祝い申し上げます 春の叙勲・褒章の受章者

平成30年度春の叙勲・褒章が次の方々に贈られました。長年の努力と功績が認められた関係者のご芳名を掲載し、心よりお祝い申し上げます。(敬称略)

### \* 旭日小綬章

吉田 松雄 (北海道・学校法人吉田学園理事長)

### \* 瑞宝小綬章

越智 節也 (愛媛県・河原医療福祉専門学校校長)

### \* 瑞宝単光章

高橋 研弒 (群馬県・高崎和服専門学校校長)

### \* 藍綬褒章

江島 清彦 (秋田県・国学館高等学校理事長)

## 文部科学省人事異動

文部科学省において、以下のとおり人事異動がありました。( )内は前任者。敬称略。

4月1日付

- 専修学校教育振興室室長補佐 宮本二郎 (星川正樹)
- 専修学校教育振興室専門官 河村和彦 (宮本二郎)
- 専修学校教育振興室専門官 伊藤淳
- 専修学校教育振興室係員 小田真規子 (吉田慶太)

## 都道府県協会等代表者交代等

<都道府県協会等代表者交代>一般社団法人高知県専修学校各種学校連合会 吉岡成 氏

佐賀県専修学校各種学校連合会 加藤雅世子 氏  
一般社団法人大分県専修学校各種学校連合会 田野上泰司 氏

<住所等変更>一般社団法人高知県専修学校各種学校連合会 (変更後) 高知市針木北1-14-30平成福祉専門学校内

一般社団法人大分県専修学校各種学校連合会 (変更後) 大分市東春日町51-3 I V Y 総合技術工学院内

## 全国学校法人立専門学校協会平成30年度定例総会・理事会

6月21日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、全国学校法人立専門学校協会平成30年度定例総会・理事会を開催。出席者は総会が192名、理事会が62名(いずれも委任状を含む)。田村栄司総務運営委員の司会により開会。平田真一副会長の開会の言葉に続き、小林光俊会長があいさつを述べて、前日の全専各連総会等について報告。

来賓あいさつとして、廣野宏正文部科学省専修学校教育振興室長が「平成30年度専修学校関係予算」[高等教育段階の負担軽減の具体的方策について]等の説明を中心に行政報告を行った後、公務の為退席。議長団には、常任理事会の推薦候補である多忠貴理事を議長、河原成紀副会長を副議長として選出。議長が会議の有効な成立を確認した後、

議事録署名人に長谷川恵一常任理事と坪内浩一常任理事を選出して議事に入った。

【第1号議案 平成29年度事業報告】

【第2号議案 平成29年度決算報告ならびに監査報告】

第1号議案、第2号議案について一括審議を行った。第1号議案については、事務局から配布資料に基づき報告を行った。第2号議案については、八文字典昭理事・財務委員長が平成29年度収支における各科目の内容を報告し、続いて坂本歩監事が全て適正との監査報告を行った。各議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認。

【第3号議案 平成30年度事業計画案】

【第4号議案 平成30年度収支予算案】

第3号議案、第4号議案について一括審議を行った。第3号議案については、配布資料に基づき、関口正雄理事・総務運営委員長が運動方針を説明した後、事務局が会議の開催、委員会活動方針、調査研究事業、研修事業の実施、広報活動の推進、専門学校におけるスポーツ振興について説明。続いて第4号議案については、八文字典昭理事・財務委員長が予算編成方針及び各科目の内容を説明。各議案に関しては、特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認。

【第5号議案 会則ならびに会則施行細則の一部改正】

第5号議案については、事務局から配布資料に基づき報告を行った。特に質疑はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認。

【第6号議案 役員改選】

最初に、事務局から会則及び会則施行細則に従い、会長、監事の選任手続について、坂本歩選挙管理委員から選挙公報の審査結果について説明。続いて、議長が立候補された会長候補者(大阪府:福田益和先生<推薦人9都道府県・10名>)について報告した。その後、各ブロックより選出された選考委員(北海道:前鼻英蔵、東北:畑修、北関東信越:八文字典昭、南関東:清水裕、中部:中村徹、近畿:大原敏敬、中国:原田優子、四国:豊實祐之、九州:岩本仁※敬称略)9名で選考委員会を組織、総会の審議を

休止して、別室にて選考を行った。

選考委員会における決定を受けて、総会審議を再開し、清水選考委員長が福田先生を会長候補者として総会に推薦、出席者全員拍手をもって、満場一致で福田先生の会長就任を承認した。

また、監事の選任については、坂本歩先生、戸早秀暢先生、荒川栄一先生を常任理事会が推薦する候補者として議長が提案し、全会一致で承認された。続いて福田新会長が会長就任あいさつを、小林前会長が退任あいさつを述べた。以上により、議長が全ての議事の終了を確認し、中村徹副会長が閉式の言葉を述べ、総会の全日程を終了。

## 全国高等専修学校協会 平成30年度定例総会・研修会

6月14日、東京都・主婦会館プラザエフを会場として、全国高等専修学校協会平成30年度定例総会が委任状を含めて108名の出席者により開催された。来賓として赤池誠章参議院議員・自由民主党文部科学部会長、宮本二郎文部科学省専修学校教育振興室長補佐があいさつを述べた。承認された議題は以下のとおり。

第1号議案 平成29年度事業報告、第2号議案 平成29年度決算報告ならびに監査報告、第3号議案 平成30年度事業計画案、第4号議案 平成30年度収支予算案、第5号議案 規約改正、第6号議案 役員改選。

役員人事は次のとおり（敬称略・順不同）

○会長＝清水信一（武蔵野東高等専修学校）○副会長＝岡部隆男（郡山学院高等専修学校）、谷誠（東放学園高等専修学校）、大岡豊（大岡学園高等専修学校）、関谷豊（立修館高等専修学校）○理事＝柏尾典秀（北見商科高等専修学校）

校）、細谷祥之（細谷高等専修学校）、長森修三（野田鎌田学園高等専修学校）、福田潤（東京表現高等学院 M I I C A）、岩谷大介（岩谷学園高等専修学校）、山岸建文（豊野高等専修学校）、笹田栄一（デザインテクノロジー専門学校）、前川悟（大阪技能専門学校）、久次米健一（龍昇経理情報専門学校）、角田朋史（福岡有朋高等専修学校）○監事＝畑修（磐城学芸専門学校）、石川正剛（大有高等専修学校）○アドバイザー＝小川明治（名古屋工学院専門学校）、堀居英治（N P O 高等専修教育支援協会）

定例総会終了後、引き続き管理者研修会が開催され、滝波泰文部科学省初等中等教育局主任視学官（兼）高校教育改革プロジェクトチームリーダーが「高校生のための学びの基礎診断」制度について、をテーマとして講演。次に、森修独立行政法人日本学生支援機構奨学事業戦略部奨学事業戦略課長が「日本学生支援機構の奨学金の概要」をテーマに講演。最後に、清水信一本協会会長が「チーム高等専修学校」の推進について、をテーマに講演。

## 全専各連課程別設置者別部会定例総会等を開催

○全国各種学校協会 第20回定例総会 6月12日、東京都・アルカディア市ヶ谷：出席者は84名、役員改選により細野美貴会長が新任。総会終了後、「ハラスメントについて～管理者の役割と対応について～」研修会を開催。

○全国個人立専修学校協会 第22回定例総会 6月11日、東京都・アルカディア市ヶ谷：出席者は38名、会則第25条による本会解散の審議により本年度末に本会解散を承認。総会終了後、出席者全員による意見交換会を開催。（詳細は全専各連ホームページ [広報全専各連] →プラスWEBでご覧いただけます）。



一般財団法人  
職業教育・キャリア教育財団

T C E 財団だより

<http://www.sgec.or.jp>

J 検 <http://jken.sgec.or.jp/>

B 検 <http://bken.sgec.or.jp/>

## 情報検定 J 検 出願状況

2018年前期情報検定（J検）情報活用試験 ペーパー方式（平成30年6月17日実施）、ならびにC B T方式（平成30年4月1日～6月11日受付）の出願者数が次のとおりまとまった。

ペーパー方式

出願団体数	27団体
1級	532名
2級	595名
3級	1,051名

C B T方式

出願団体数	29団体
1級	150名
2級	430名
3級	782名
合計	3,540名

## ビジネス能力検定ジョブパス 出願状況

平成30年7月1日（日）文部科学省後援ビジネス能力検定ジョブパス前期試験の出願状況は次のとおり。

出願総数	11,284名
------	---------

3級 出願者数 9,344名  
 2級 出願者数 1,940名  
 (通年実施のCBT方式は含みません)

## TCE財団第128回理事会・ 第87回評議員会

東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として、TCE財団第128回理事会を6月13日に、第87回評議員会を6月28日に開催した。

理事会は出席者16名、評議員会は出席者12名を得て開会。福田益和理事長が開会あいさつを述べ、理事会では福田理事長が議長に就任。議事録署名人は議長及び監事。評議員会では河原成紀評議員が議長、議事録署名人は前鼻英蔵評議員を選出し審議に入った。

### 【第1号議案 平成29年度事業報告】

配布資料に基づき、事務局が会議の開催、教員研修・研究、認定・表彰、評価・認証、検定、保険、出版・広報等、各事業の内容を説明。異議なく原案どおり拍手承認。

### 【第2号議案 平成29年度決算報告ならびに監査報告】

配布資料に基づき、岡部隆男財務担当常務理事が概要を説明した後、事務局が詳細を説明。理事会は荒川栄一監事が、評議員会は坂本歩監事が監査報告を行い、異議なく原案どおり拍手承認。

### 【第3号議案 平成30年度第1次補正予算】

配布資料に基づき、岡部財務担当常務理事が説明。異議なく原案どおり拍手承認。

【第4号議案 評議員会の招集について（理事会のみの審議事項）】

配布資料に基づき、事務局が第87回評議員会の招集を説明。異議なく原案どおり拍手承認。

【第4号議案 理事の選任について（評議員会のみ審議事項）】

配布資料に基づき、事務局が理事の選任について説明。異議なく原案どおり拍手承認。

以上により、議長が全ての議案の審議、承認を確認し議事を終了した。

## TCE財団第127回理事会・ 第86回評議員会

3月20日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場としてTCE財団第127回理事会、第86回評議員会を開催した。理事会は出席理事11名、評議員会は出席評議員10名。福田益和理事長が開会あいさつを述べた後、理事会では福田理事長が議長に就任。議事録署名人は議長及び監事。評議員会では平田眞一評議員を議長に、清水裕評議員を議事録署名人に選出し審議に入った。

### 【第1号議案 平成29年度第2次補正予算】

配布資料に基づき、岡部隆男財務担当常務理事が概要を説明。異議なく原案どおり承認。

### 【第2号議案 平成30年度事業計画】

配布資料に基づき、事務局が会議の開催、教員研修・研究、認定、表彰、評価・認証、検定、保険、出版・広報についての各事業計画を説明。異議なく原案どおり承認。

### 【第3号議案 平成30年度予算】

配布資料に基づき、岡部財務担当常務理事が概要を説明、事務局が詳細を説明。「平成30年度予算編成に対する対応策としての見直し」、「平成31年度以降の予算編成の在り方に伴う見直し事業等の方針」について提案され、特に異議なく原案どおり承認。

以上により、全ての議案の審議、承認が確認され議事を終了した。

## 平成30年度予定日程

### <役員会・総会等>

#### ●都道府県協会等代表者会議

平成30年11/22 (木)

東京都・アルカディア市ヶ谷

#### ●全専各連第128回理事会・全専協理事会合同会議

平成31年2/28 (木)

東京都・アルカディア市ヶ谷

### <平成30年度ブロック会議>

#### ●中国ブロック会議

平成30年7/13 (金)

島根県・ホテル一畑

#### ●近畿ブロック会議

平成30年7/20 (金)

大阪府・太閤園

#### ●九州ブロック会議

平成30年7/26 (木)・27 (金)

宮崎県・宮崎観光ホテル

#### ●四国ブロック会議

平成30年8/3 (金)

香川県・リーガホテルゼスト高松

#### ●中部ブロック会議

平成30年8/23 (木)・24 (金)

富山県・カナルパークホテル富山

#### ●北関東信越ブロック会議

平成30年8/28 (火)・29 (水)

新潟県・ホテルイタリア軒

#### ●東北ブロック会議

平成30年9/14 (金)

秋田県・秋田キャッスルホテル

●北海道ブロック会議

平成30年9/18(火)・19(水)

札幌市・ホテル札幌ガーデンパレス

●南関東ブロック会議

平成30年10/26(金)

埼玉県・浦和ロイヤルパインズホテル

< T C E 財団役員会 >

●第130回理事会(予定)

平成30年10月中旬

東京都・アルカディア市ヶ谷

●第131回理事会・第88回評議員会(予定)

平成31年3月中旬

東京都・アルカディア市ヶ谷

< 研修会 >

●中堅教員研修会

◇平成30年7/26(木)27(金)「新任指導力」

◇平成30年8/20(月)～22(水)「教員のキャリアデザインワークショップ」

◇平成30年8/27(月)・28(火)「体系的カリキュラム・シラバス作成」

◇平成30年8/30(木)・31(金)「学級経営・学生対応」

東京都・主婦会館プラザエフ(全日程共通)

●キャリア・サポーター養成講座

◇平成30年8/6(月)～8(水)

東京都・日本電子専門学校

◇平成30年8/8(水)～10(木)

福岡県・リファレンス駅東ビル

●『未来ノート』を活用したキャリア教育の授業運営と事例紹介」研修会

◇平成30年8/24(金)

東京都・フォーラムエイト

< 検定試験 >

●文部科学省後援・情報検定(J検)

◇平成30年度前期試験

【情報システム】平成30年9/9(日)

◇同 後期試験

【情報活用試験】平成30年12/16(日)

【情報システム】平成31年2/10(日)

◇C B T 試験

【情報活用・情報システム・情報デザイン】通年実施

※情報デザインは、C B T方式のみで実施。

●文部科学省後援・ビジネス能力検定(B検)ジョブパス

◇同 後期試験

【2級・3級】平成30年12/2(日)

◇C B T 試験

【1級】平成30年9/8(土)～16(日)

平成31年2/2(土)～10(日)

【2級・3級】通年実施

< その他 >

●第73回全国私立学校審議会連合会総会

平成30年10/16(火)・17(水)

香川県・J R ホテルクレメント高松

## 広報全専各連 プラスWEB掲載記事

詳細は、全専各連ホームページ【広報全専各連】→プラスWEBよりご覧いただけます。

<http://www.zensenkaku.gr.jp/koho/index.html>

◆平成30年度事務担当者会議

◆全専各連常任理事会

◆課程別設置者別部会総会等

○全国個人立専修学校協会定例総会・意見交換会

○全国各種学校協会定例総会・研修会

## 会員校の皆様へ

募集要項等に、3月31日までに入学辞退の意思表示をした者に授業料等を返還することを明記してあるか、不適切な記載がないかも併せ、改めてご確認ください。ご心配な点は都道府県所管課等とご相談ください。

本件に関わる通知等は全専各連ホームページにてご覧いただけます。

## 日本政策金融公庫(国の教育ローン)「災害特例措置」のご案内

大阪府北部を震源とする地震、平成28年熊本地震、東日本大震災などにより被害を受けた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

日本政策金融公庫(国民生活事業)では、「国の教育ローン」につきまして、震災により被害を受けた皆さまに対して、貸付利率の引下げなどの「災害特例措置」を実施しています。

お問い合わせは、**教育ローンコールセンター 0570-008656 (又は03-5321-8656)**



■情報検定(J検)は情報教育の柱となる「創る・使う・伝える」の三要素を網羅し、これからも学校教育を支援していきます。

<http://jken.sgec.or.jp/>

#### 情報活用試験

ペーパー方式(団体出願のみ実施)  
平成30年度後期

試験日 平成30年12月16日(日)  
出願期間 手書願書—9月1日~11月5日(願書必着日)  
電子願書—9月1日~11月14日( // )

実施級/受験料 1級—4,500円  
2級—4,000円  
3級—3,000円

#### 情報デザイン試験

CBT方式のみ  
詳細はJ検HPを参照下さい。

実施級/受験料 初級—4,000円  
上級—4,500円

#### 情報システム試験

ペーパー方式(団体出願のみ実施)  
平成30年度前期

システムエンジニア認定  
プログラマ認定  
試験日 平成30年9月9日(日)  
出願期間 手書願書—6月1日~7月20日(願書必着日)  
電子願書—6月1日~7月26日( // )

実施級/受験料 基本スキル—3,500円  
システムデザインスキル—3,000円  
プログラミングスキル—3,000円

#### 情報検定全科目でCBT方式がご利用いただけます!

- \*パソコン画面で受験できる試験方式です。従来のペーパー方式に加え、CBT(Computer Based Testing)方式でも実施いたします。
- \*個人受験をご希望の方はCBT方式をご利用ください。
- ◇各試験で随時受付中です。
- ◇受験料はペーパー方式と同一料金です。
- ◇自由に試験日が設定でき、合格結果もその場で分かります。J検CBT無料体験版でお試しいただけます。(ホームページよりご利用ください。)
- ◇「併願受験」をサポートするプランも実施中です。不合格、または欠席となった科目は1年間合格するまで何度でも受験できます。(団体のみ対象。登録資格はwebにてご確認ください。)



文部科学省後援

## ビジネス能力検定ジョブパス

(<http://bken.sgec.or.jp/>)

従来のペーパー方式(全国一斉)に加えて新たに2級、3級にも  
CBT方式を導入しています。(1級はCBT方式のみ)

(検定試験の最新情報は、B検ホームページにてご確認ください)

1級(2018年度前期)

■後期試験/平成30年9月8日(土)~  
9月16日(日)  
(上記期間内から選択可。ただし会場設営状況による。詳細はホームページをご覧ください)

■出願期間/団体受験:7月2日(月)~  
試験日の2週間前まで  
/個人受験:7月2日(月)~  
試験日の3週間前まで

■実施級・受験料/1級(8,500円)  
(2級合格者が所定の期間に受験する場合5,500円※但し、1回のみ)

#### 【想定受験者と評価内容】

●就職活動を展開中の大学生・専門学校生等から入社1年目から3年目程度の社会人。●2級の知識、技法を前提とし、問題解決を円滑に推進するために必要となる論理的な思考、情報発信と表現技法、および基礎的なマネジメント技法を実践的に評価する。

2級・3級(2018年度後期)[ペーパー方式]

■後期試験/平成30年12月2日(日)  
■出願期間/9月1日(土)~10月19日(金)  
■実施級・受験料/2級(4,200円)  
3級(3,000円)

#### 【想定受験者と評価内容】

2級●就職活動のスタートを間近に捉えた大学生、専門学校生等から社会人1、2年目程度。●3級の知識を前提とし、企業の役割や責任と権限などを理解するとともに、効率的な業務の進め方、問題解決のための基本的なコミュニケーション、情報活用の技法を評価する。  
3級●就職活動を視野に捉えた、高校3年生、大学生・専門学校生等●入学者自らの職業観や勤労観といった概念の形成を前提にビジネス常識および、基礎的なコミュニケーション、情報の利活用など、将来、職業人として適応するために身につけておくべき知識を評価する。

# 文部科学省認可 学生・生徒24時間共済

組合認可番号：27 受文科総第1713号  
共済認可番号：27 受文科総第1714号  
共済認可番号：28 受文科総第1718号

～卒業までの安心を全ての学生・生徒に提供したい～

## 学生・生徒24時間共済の特長

- ◇補償は毎年4月1日開始！  
掛け金の振込は4月15日まで！
- ◇暫定人数での契約が可能！  
概算契約・確定精算方式を採用！
- ◇名簿の提出不要！  
契約時の手続きを大幅に簡略化！
- ◇低いコストで手厚い補償を提供！  
共済制度は低コストでの運営が可能である為  
民間の保険会社より安い掛け金で手厚い補償を提供  
1名あたり年間平均共済掛金：6,500円(100～499名)
- ◇剰余金の割戻  
共済事業から発生する剰余金がある場合  
組合員である学校に「剰余金の一部」を還元  
することが可能  
2017年度 剰余金割戻率：8.0%

右記の基本プランの他、医療福祉分野プランなど複数プランがございます。

学生・生徒が病院等の臨床実習先で感染症に罹災したことによる治療費、検査/予防費を補償します。

## 学生・生徒24時間共済補償【基本】



キャリア教育共済協同組合  
Mutual Aid Cooperatives Career Education

お問い合わせ先  
フリーダイヤル ☎ 0120-014-888

本部事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2-25 (全国専修学校各種学校総連合会/一般財団法人職業教育・キャリア教育財団事務所内)  
大阪事務局 〒542-0012 大阪府大阪市中央区谷町9丁目1-22

専修学校・各種学校の保険ご担当者さま

## 学生・生徒・学校のリスクをカバーします!!

こんな事で  
お悩みではありませんか？



- 学校で生徒が事故にあったら大変。
- 学生がインターンシップ先でトラブルを起こしてしまったら……。
- 自転車通学中の事故が多いと聞くけど。

もしものときに手厚く補償。  
安価な保険料で、安心の学校生活・学校運営を!

- Point 1 「専修学校・各種学校の実情を熟知した財団が監修」  
安い保険料で、広く大勢の学生のリスクをカバーしています。
  - Point 2 「学生・生徒のために」  
企業での就業体験としてのインターンシップが増え、それに伴い機械の誤作動によるケガや、機材の破損などに対する賠償責任事例も増加しています。本保険はインターンシップ中のトラブルにも対応しています。また、医療現場でのケガやトラブルにも対応しています。
  - Point 3 「学校のために」  
学校教育活動全般を補償するのはもちろん、個人情報の漏れへの流出など、社会的な打撃が大きい情報リスクにも対応しています。(マイナンバー対応可)
- NEW!** 平成 29 年度から、「留学生補償保険」が追加となりました。学校に在籍しているケガや病気、賠償事故等による万が一に備える保険です。

一般財団法人職業教育・キャリア教育財団が  
つくった、専修学校・各種学校のための保険です。  
そのため、キメの細かさにも自信があります。

加入校は約 **1,570** 校  
加入者は約 **22** 万人 (平成 27 年度)

さらに  
学校単位の加入で、  
申し込みも簡単!

■希望の多い保険の組合せ例  
学生・生徒 24時間共済補償 + インターンシップ 活動賠償責任保険

<取扱代理店> 株式会社 第一成和事務所  
東京都中央区日本橋久松町1番6号 日本橋TGビル6階  
引受保険会社(特約)

お問合せ先 TEL.03-3669-2831



東京海上日動火災保険株式会社



三井住友海上



損保ジャパン|日本興業

インターンシップ活動賠償責任保険、個人情報漏えい保険、サイバーリスク保険につきましては、東京海上日動火災保険(株)の単独引受となります。

学生・生徒災害傷害保険、留学生補償保険(総合生活保険(こども総合補償))、医療分野学生生徒賠償責任保険、学校賠償責任保険につきましては、上記保険会社による共同保険契約であり、東京海上日動火災保険(株)が他の引受保険会社の代理・代行を行います。各引受保険会社は、契約締結時に決定する引受割合に応じて、連帯することなく単独別個に保険契約上の責任を負います。なお、引受割合につきましては団体窓口にご確認ください。このご案内は、各保険の概要についてご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず各保険のパンフレットや重要事項説明書をよくお読みください。ご不明な点がある場合は代理店までお問い合わせください。